企業を育て
地域を伸ばす
商工会議所

函館商工会議所ニュース

発行所
函館市若松町15番7－61号
電話代表 (0138) 23－1181
函館商工会議所
編集発行人　八鍬末吉

本所創立八十周年　記念式典と会員懇親大会

式典・会員大会次第

第1部　5月20日(木) PM 1:00～3:20
1. 開会のことば
2. 国歌斉唱
3. 会頭あいさつ
4. 来賓祝辞
5. 永年勤続議員表彰
6. 時局講演　講師・藤原弘達先生

第2部　同　日　PM 3:30～5:00
1. 落語　三遊亭楽太郎
2. 物真似　はた けんじ
3. 奇術　松旭斉 美智 / 松旭斉 幸子
4. 落語　三遊亭 円楽

入場券発売中

お一人一枚　¥ 1,000

当日の会場混雑をさけるため入場券を発売いたします。入場券は本所総務課で扱っておりますのでお早めにお求めねがいます。

三遊亭 円楽

はた けんじ

三遊亭楽太郎

松旭斉美智（右）同幸子（左）

表彰や時局講演など
盛り沢山　演芸陣の顔ぶれ

本年で創立八十周年を迎えた本会議所は、これを記念する諸行事を企画中であるが、五月二十日（木）函館市民会館大ホールを会場に創立八十周年記念式典ならびに会員懇親大会を開催することを正式に決めた。

会員懇親会は昭和四十六年九月十三日、同市民会館で催されたのが本所創立以来、最初の大会であったので今回が二回目ということになる。すでに決ったプログラムによれば、第一部・第二部にわかれ、第一部の式典は同日午後一時に始まり同三時二十分に終り型通りの会頭挨拶、来賓祝辞などがあってから永年勤続議員に対する表彰が行なわれる。このあとテレビの時事放談"おなじみの政治評論家"藤原弘達氏の時局講演が開かれるので、肩のこりを着せない同氏独壇上の話の妙には十分な期待と興味がよせられる。

第二部会員懇親大会は午後三時半から同五時までの予定である。会員の皆さんにこの機会に大いに楽しみ大いにくつろいでいただくようと、いろいろ番組編成に工夫を用いた結果①落語（三遊亭楽太郎）②物真似（はた・けんじ）③奇術（松旭斉美智、同幸子）④落語（三遊亭円楽）の豪華な顔ぶれをそろえることができた。陽春五月、昼さがりのひと時を会員の皆さんに心の底から笑って頂けるものと信じている。

追記＝当日は会員多数のご参加を希望するが、相当な混雑も予想されるので、一応入場券を発行して整理することになりました。どうぞご協力ください。入場券は一人一枚千円（記念品引換券付）で四月一日から同三十日まで本会議所総務課で扱っているので、ご希望の方は同課までお申し出ください。

中小企業対策を
通産局側と熱心に討議

札幌通商産業局と北海道商工会議所連合会（道南ブロック）との連絡協議会は二月十二日、当市で開催された札幌通商産業局清口局長、鈴木商工課長、道商連今井会頭、田中本所会頭（道南ブロック会議所会頭）ほか道南ブロック会議所の各会頭、専務理事ら三十二人が出席した。この会議は従来、年に一回札幌で道内四十会議所参加のもとに行なわれていたが、広大な地域にわたる北海道の特殊性にかんがみ、今年度から道内四ブロック別に実施することになったものである。

協議内容は一、中小企業対策について①小規模事業分野調整対策について②大企業との下請関係について③中小企業事業転換対策について④小売業等商業対策について⑤商業近代化地域部会について⑥工業集団化計画について⑦道商連商工労働常任委員会について⑧中小企業相談所について⑨森鼻道銀頭取と懇談について⑩道商連正副会長会議について⑪青中常任理事会について⑫文協幹事会について⑬中小企業近代化計画について⑭中小企業振興資金貸付制度説明会について⑮国会研修会について⑯発明相談について⑰労働基準法セミナーについて⑱文協例会について⑲東北・北海道商工会議所連絡会議について⑳法人会役員会について㉑商業近代化打合せについて㉒青中会設立25周年記念式典について㉓文協クラブ会議について㉔指道員金融問題研究会について㉕文協幹事会について㉖自民党政経文化パーティーについて㉗自民党昼食会について㉘町村金五参院議員を囲む夕食会について㉙市功労者表彰式について㉚青函連絡船貨車航送実施50周年記念祝宴について㉛第17回北海道印刷業者大会について㉜港まつり踊り舞台めぐりについて㉝小山欽司本所議員通夜について㉞内外情勢支部懇談会について㉟小山本所議員告別式について㊱小松前市助役、同長尾収入役送別会について㊲鳩山威一郎参議歓迎懇談会について㊳亀田商工会創立15周年記念式典について㊴北海道クリーニング業組合道大会について㊵本所議員会沖縄海洋博視察について㊶法人会税務懇談会について㊷実業倶楽部例会について㊸かねさ味噌社屋、倉庫落成披露について㊹古谷十三代国際技能五輪選手壮行会について　（抜粋）

地元業界と懇談
中国大使館商務官一行

中華人民共和国駐日大使館商務官王兆元二等書記官、湯宝山職員（通訳）一行の来函を機に本所では二月二十三日、市内関係業者の参集を求め経済懇談会（写真）を開催した。

田中会頭が歓迎の挨拶を行なったあと、懇談に入ったが主な内容は次のとおりで函館側から輸出面では造船、修繕船、水産加工関係機器類、珍味加工用イカ、ツバ粉、冷凍エビ等についてそれぞれの立場から現状説明と要望を行なった。なお各業界共通の要望として、輸出入も接触する窓口、ルートがはっきりせず非常に不便であり、この機会そこの辺を明確にしてほしいとの強い要望があった。

これに対して業参事官から両国人民の友好と平等互恵の立場から数多くの意見をいただき感謝に堪えないと挨拶に始まり、本日の意見をそれぞれの関係機関に伝え今後の貿易拡大に反映させたいと述べた。

物故議員の慰霊法要
5月19日高竜寺で

本所創立八十周年記念行事の一つとして本所の物故議員慰霊法要は、五月二十日挙行される記念式典に先きだって同月十九日午後三時から船見町高竜寺で関係者一同参加して行なわれる。今回の法要は昭和四十二年七月、本所創立七十周年を記念して行なわれた法要以後に物故した北村実（議員（㈱㈲北村呉服店代表者）ほか十九人の諸先輩議員の霊を慰めるものである。

一級販売士検定
発表は四月上旬

本所主催の第三回販売士養成講習会は一月十六日から同三十一日まで本所別館で開催され十六人が受講した。なお当市最初の一級販売士検定試験は二月二十五日本所で行なわれ二十二人が受験した。合格者発表は四月上旬の予定。

新会員ご紹介

新川町31－3㈱共内外装設計施工所▽的場町24－15中野海産㈱▽広野町2－7㈱函館建装▽広野町5－10かねさ味噌販売㈱▽千代台町21－8東光商会▽宮前町35－13－7㈱柴田工業所▽千歳町9－5明星スポーツ㈱▽柏木町3－26㈱北匠建築設計事務所▽五稜郭町14－21㈱まさ家▽上新川町31－4－2石山春三▽木町31－17紅美容室▽弁天町13－5前川商店▽若松町11－12はたなか食堂▽新川町2－6山城屋旅館▽松風町5－13今利道▽宮前町33－8山本義人▽亀田町16－23東亜商事㈱▽金堀町1－14宮川自動車整備工場▽松風町11－6五三飯▽旭町6－7コムロフアニチャー▽湯川町1－27代台町7－4道南パルプファン販売▽大縄町32－12うちだ着物教室▽東川町33－3フルーツのいぬしま▽宝来町32－12うちだ着物教室▽東川町9－16㈱日平電装▽湯浜町11－14飯塚建設▽千代町16－28高橋写真館▽東川町9－17昌和洋装店▽谷地頭町13－8丸山博文堂▽大縄町2－1㈲磯部商店▽湯川町2－7－9別当商店▽日吉町3－34－3佐々木彦一

雑草地帯

昨年末から始まった本所の五十年度分個人企業の決算ならびに納税相談業務は三月十五日で終わった。当所の相談件数は一〇四六件で前年比二二件の増であった▼内訳は青色申告が五五件増の七八二件、白色申告が三一件減の二六四件であった。これは当所の指導対象がどちらかといえば青色重点であるところから漸次、白色から青色への傾向が強まってきたことを示している。窓口相談からみた小規模企業の景況は全体的にみて、売上げの伸びは鈍化し、とくに経費増嵩と利益低下が顕著であった▼また企業間の統廃合が目立ち、同業種間におけるつぶしがひどい。順調だったのは、製造業は水産加工業また小売業では生鮮食料品がよかったようだが、その反面、不振だったのは鉄工業、土木、建築関連および繊維、観光みやげ小売などであった▼サービス業では飲食店が前年比で総体的には前年を僅かに上回わる程度であった。一般食料品、雑貨店は前年比売上げが一〇%前後の伸びに止まり、地域によっては中ルフ・サービスの中型店進出で前年より悪化した企業もあった▼四十九年の当市の産業状況は負債一千万円以上が二二件、負債総額一九億円、一件当り八、七九万円と高水準であった五千万円は一〇件、負債額五億円、一件当り五、二五六万円と減少した。これは前年の実況をふまえ、経営者自らが堅実な経営方針にふりかえた結果と考えられる▼今後の小規模企業対策としては、きめ細かな指導と相談ッて、生業から企業への体質改善のため国の小企業経営改善の資金の活用を推進することが肝要であり、これが博知徹底のためのPRも、ちろん必要であることはいうまでもなかろう。

本所業務概要報告

昭和50年

7月

事項別分類	日付	件名	出席者
部会	1	農水産部会	
正副会頭会議	12	第43回正副会頭会議	
	24	第44回　〃	
	30	第45回　〃	
会議	5	小企業改善融資審査会	
	15	道商連専務理事、事務局長会議	八鍬専務
	16	全道商工会議所大会	副会頭ほか議員
	26	小企業改善融資審査会	
	〃	道商連第8回各委員会正副委員長会議	飯田副会頭
諸会議	2	婦人会役員会	会頭
	〃	経済懇談会	
	〃	自衛隊協力会総会	中島局長
	3	海洋法対策協議会	佐藤所長
	4	下北地方との経済交流懇談会	会頭ほか
	5	港まつり協賛会総会	会頭
	7	日銀函館支店経済懇談会	会頭
	8	法人会役員会	
	〃	労働保険組合事務会議	佐藤所長
	10	就職の手引き編集会議	
	14	文協常任理事会	
	〃	法人会経済講演会	
	〃	日観連函館支部全国総会実行委員会	白崎副会頭
	15	みなみ北海道観光連盟通常総会	竹島課長
	〃	税務指導協議会	
	17	第2回電力問題地域懇談会	会頭
	〃	電気利用合理化協議会	
	18	お茶の会	会頭
	〃	空港まつり実行委員会	会頭・専務
	22	労働保険事務組合懇談会	
	22～23	電気利用合理化協議会	
	23	婦人会例会	
	24	青函トンネル資材協力会役員会	
	〃	青中婦人、青年部税制研修会	
	〃	法人会被表彰者祝賀会	
諸会議	25	渡島雇用対策協議会総会	会頭
	26	渡島地区技専協理事会	
	28	日銀総裁との懇談会	
	29	就職の手引作製打合せ	会頭
	29	北方領土復帰期成連盟支部理事会同総会	
	30	函館盲学校創立80周年記念事業協賛会役員会	会頭
	31	文協ブロック会議	〃
講習・催物	6	第84回珠算検定試験	専務
	14～16	中堅職員訓練講座	
	16	販売計画の立て方講座	
	〃	発明相談	
	20	第28回函館地区珠算競技大会兼第33回全道珠算競技大会函館地区予選大会	
	23～24	成人病（動脈硬化）検診	
相談・診断		金融68　税務84　経理54 経営26　労働88　取引22 その他7　計349 受信192　発信20 本館56　別館9	
文書	1	第117回函館開港記念式典	会頭
貸室	〃	道警優良職員表彰式	
慶弔その他	4	苫小牧経済センター落成式	八鍬専務
	11	経営改善普及制度発足25周年記念表彰式	〃
	14	内外情勢函館支部懇談会	会頭
	16	街を緑にする会設立記念植樹祭	〃
	21	海の記念日、海事功労者表彰式	専務
	〃	元会頭、渡辺熊四郎氏告別式	会頭、専務
	24	市長、同市議会議長に函館登山道の整備と道博誘致運動について陳情	
	26	自民党政経文化パーティー	各副会頭ほか議員
	31	自民党昼食会	会頭ほか
	〃	町村金五参院議員を囲む夕食会	〃

8月

事項別分類	日付	件名	出席者
正副会頭会議	11	第46回正副会頭会議	
会議	11	議員懇談会	
	21	経済改善融資審査会	
諸会議	4	商業近代化地域部会	
	6	工業集団化計画意見交換会	
	〃	道議会商工労働常任委員と懇談会	八鍬専務
	7	中小企業相談所長会議	佐藤所長
	〃	森鼻道銀頭取と懇談会	会頭
	8	道青連正副会長会議	日野課長
	12	青中常任理事会	
	13	文協幹事会	
	14	商業近代化計画打合せ	
	15	青色相談員会議並に税務懇談会	
	20	中小企業振興資金貸付制度説明会	
	〃	国会研修会	
	21	発明相談	
	22	労働基準法セミナー	
	〃	文協例会	
	25	東北・北海道商工会議所連絡会議	飯田副会頭、専務
	26	法人会役員会	
	27	商業近代化打合せ	
	〃	青中会設立25周年記念式典	日野課長
	28	文協クラブ会議	
	29	指道員金融問題研究会	
	30	文協幹事会	
相談・診断		金融47　税務46　経理53 経営20　労働79　取引21 その他8　計274	
文書		受信205　発信25	
貸室		本館45　別館1	
慶弔その他	1	市功労者表彰式	会頭
	〃	青函連絡船貨車航送実施50周年記念祝宴	〃
	2	第17回北海道印刷業者大会	〃
	4	港まつり踊り舞台めぐり	各副会頭
	6	小山欽司本所議員通夜	正副会頭、専務
	7	内外情勢支部懇談会	会頭
	〃	小山本所議員告別式	正副会頭、専務
	8	小松前市助役、同長尾収入役送別会	正副会頭
	9	鳩山威一郎参議歓迎懇談会	会頭
	16	亀田商工会創立15周年記念式典	〃
	〃	北海道クリーニング業組合道大会	白崎副会頭
	17～22	本所議員会沖縄海洋博視察	
	19	法人会税務懇談会	
	20	実業倶楽部例会	
	23	かねさ味噌社屋、倉庫落成披露	鈴木副会頭
	25	古谷十三代国際技能五輪選手壮行会	会頭

商店経営 NEW門 ④

函館大学教授 大野和雄

よい仕入先の選び方

相互の信頼協調で繁栄

◇よい仕入先の条件

仕入管理における計画業務は需要の動向を予測し、商品の仕入先の確保と総合的な施策を内容とする。

実施業務に専念する仕入先の発見・選択からスタートする。出発点であるとおかせばそれ以降にいたに繊密な作業を積み重ねても、その成功はまず期待しがたい。

そこで今回は、仕入先の選び方についてみたみたいます。「よい仕入先」の条件はつきにあげるとおりとなる。

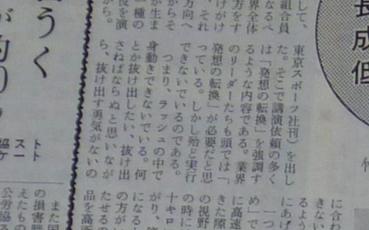
①商品個々の品質、性能、耐久性・安定性②価格の公正与・流通取引条件の公正性③商品構成の幅と奥行き④流通取引条件の公正性⑤供給能力⑥諸サービス能力⑦情報提供能力⑧商品供給の背景にあるべき技術力、開発力・製造あるいは調達力⑨企業体としての信用力⑩成長性と安定性、などと広範にわたんでいる。商品の魅力は仕入先選びの中心であるとはいえ、と、私は思う。

現在は朝夕のラッシュ時ともなると、人ごみの状況である。自分の頭目的地に達するまでは車のひしめき合った状況である。この中で時間通りに目的地に達するには車のひしめき合い、大通りから出て細い裏道を通り抜けて行く外は無い。大通りというのは馬力のある大型車の有利な場所だが、裏通りになると大型車は動けない。現在は小型車は動きがいとなり、小型車の方が有利な場所になっている。

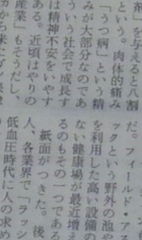
ただし大通りをとただだ外目的地へ着くと裏通りでは行かないと目的地に到達しない。全く違った方向へ車もなかなかない。

これからも中小企業の活躍する時代が来るが、自分の頭目を果し、個々の地区で異道を探して走るラッシュアイジーに正しい方向を与えるのである。

従来型の業界組合はこのような方向へ変化する必要がある。業界自体が時々集まって酒を飲み「不景気ですなあ」と憂さばらしをしの、「組合員の抜けがけを抑える



竹村健一



ような方法を一転して、希望のもとに情報を組合員は、そこで講演依頼の多くは、「発想の転換」を強調する。そして業界を体の大物と上流の方向を変えるべきだ」と思っている。

身動きできない状況の中で、ラッシュの中で、ラッシュ時ともなると、とか抜け出したい、何とかしたいと思っている。

つまり、ラッシュ時ともなると、抜け出したいと思っている。

ラッシュ時ともなると、抜け出したいと思っている。

ラッシュ時ともなると、抜け出したいと思っている。